

【日植記念館の由来】

この記念館は、当社の前身である柴田農園が、昭和26年4月1日、久米郡久米町油木北（現：津山市油木北）において創業して30年、日本植生株式会社の創立20周年の記念事業として昭和56年5月に建設したものであります。従って創業者「柴田 正」の人生と会社の歩みの縮図でもあります。

これらの資料を通じてお互いは、日本国の安全平和とそして社員家族の幸福実現のために、自力で努力する大切さを自覚することができるのであります。

植生神社

「植生」を祭神とした
日本でただ一つの神社

日本植生の守護神



日本国の弥栄と業績向上への感謝、さらなる発展への祈願、また安全を願って、昭和41年12月本社の正面を入ったこの場所に建立されました。ご祭神は、

宇宙根本唯一の大神 天照大神

木の神様 野槴之命（のづちのみこと）

草の神様 菅野姫之命（かやのひめのみこと）

の三柱で、いずれも天地の恵みにより万物の育成を司る神々であります。ご神体には創業者柴田 正の手で、昭和23年初めに育苗し、25年に岡山県久米郡久米町山天山に植栽したスギの根株と、昭和31年に初めて使用した植生盤製造機リョッカーのハンドル、人工芝ドハタイ製造機の基部が納められています。建立以来、年3回植生神社祭を執り行っております。

日植記念館



【社是】

誠熱

誠意と熱情をもって事に当る。
換言すれば至誠慈悲の心を常に累積する。

【基本理念】

当社は、昭和26年創業以来「植生による土壌保全」専門の企業として、我国の業界では草分けであります。

今後は、培った技術を基に環境保全企業として国家社会への貢献をはかつてゆきます。私達は会社経営にあたり「国家の安泰は企業の安定と家庭の平和、国民の幸福に致する」という基本的な考え方、国と会社と家庭の一体化経営に取り組んでおります。

一体化

国家と企業と家庭の一体化経営、
国家の安泰は、企業の安定と家庭の平和
国民の幸福にある。



Nikon 日本植生株式会社

岡山県津山市高尾573-1 (〒708-8652)

TEL(0868)28-0251

日本植生 展示コーナー

日本植生グループの安定経営に
欠くことの出来ない「創業者精神」を後世に
継承するため創業期の資料を展示しています。



御皇室 展示コーナー

御皇室は我国の中心であり、国民の心のよりどころであります。
日本の歴史伝統を正しく後世に継承して、皇室を敬愛し、
日本民族の誇りを持って祖国の繁栄と世界人類の幸福実現に寄与します。



さざれ石（細石）

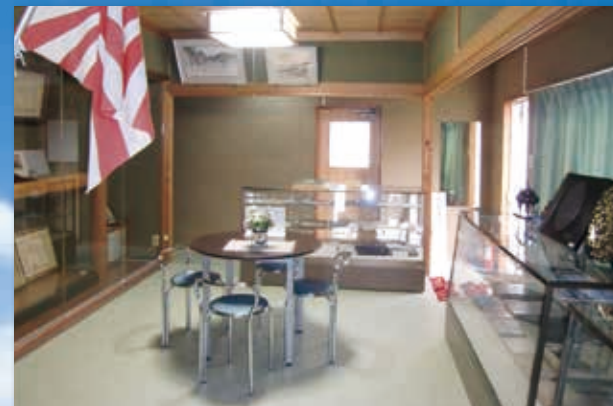
さざれ石とは、石灰岩が雨水などで
溶解し、石灰質の作用により一つの
大きな石の塊に変化したものです。
日本の国歌「君が代」は、さざれ石が
長い年月を経てやがて巖ともなる
様に国が栄えてゆくように念じて、
歌ったものです。



この石は、国歌発祥の地といわれる
岐阜県揖斐郡春日村の山中にあった
ものです。

海軍 展示コーナー

創業者、柴田正（平成12年没）は16歳にして海軍に身を投じ、
連合艦隊の訓練と大東亜戦争に従軍した
体験をもとに企業経営を行いました。
「海軍精神による愛国心と一体化経営」を実践・継承するため、
帝國海軍ゆかりの資料を展示しています。



創業者 柴田正 資料展示室

柴田正は日本をこよなく愛しました。
御皇室を敬愛し、祖国を愛し、国旗を掲げ、国歌を斉唱し、
神と祖先を敬う姿はまさに人生そのものであり、
日本の正しい歴史伝統の継承、
英霊の慰霊、教育正常化、マスコミ正常化と国事に奔走いたしました。
ここに誠熟人生の一部の品々を展示いたしました。

